

木造 modern nursery school

広島県東部に位置するせんだ保育所は、瀬戸内の気候温暖な山にかこまれ、福山を南北に走る2本の幹線道路がはしり、まわりに高等・中学校・小学校が隣接する地域の中心的な場所にあります。

自然素材にこだわり、木の温もりを感じられる、やさしさにつつまれた、住宅のような保育所を創りたいという強い思いの中、木造2階部分に保育室を設けるといふ、平成12年の建築基準法改正後、日本初の試みを「せんだ保育所」は実現しました。

大きな柱や梁を使用し、それをあえて露出することにより、木の確かな骨格を見せ、癒しと安心感を持たせました。

玄関を入ると、連続性のある柱配置、南北に真っ直ぐ延びた廊下が建物を東西に分け、シンプルで明確な計画となっています。

遊戯室は明るく開放的で、園庭の木々を借景とし、気持ちの良い空間としました。

子供達がのびのび、楽しく生活できるよう、建具には楽しい色を使い、ガラス張りの壁で部屋に広がりを持たせました。

また、2階の廊下の上部サイドライトからこぼれる陽が、建物いっぱいに広がる木の薫りと重なり、森の中のような感覚を覚えます。

地上2階	軒高さ 6,490mm
	最高の高さ 8,500mm
敷地面積	1,597.30 m ²
建築面積	654.01 m ²
延床面積	1,088.85 m ²
1階	603.83 m ²
2階	485.02 m ²
建蔽率	50% (40.95%)
容積率	80% (67.81%)

